ボーリング柱状図

調　査　名　　豊洲新市場予定地における土壌調査・分析委託（その4）

ボーリングNo.

事業・工事名　　地質調査

シートNo.

ボーリング名	N 40-9-1	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内（5街区）			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 21年 7月 2日 ～ 21年 7月 6日	東経	
調査業者名	株式会社 建設環境研究所 電話（03-3988-3637）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P. +6.82m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	エコプローブ/DO-D	ハンマー落下用具	－
総掘進長	10.32m								エンジン	－/NFD 10-M	ポンプ	－/BG3C

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	5.02	1.80	1.80		盛土（砂混じり粘土）	茶褐～暗褐			1.3mまで砂混じり粘土、以深は砂混じりシルトを主体とする。 混岩塊や、径10～30mmの礫，ガラを頻繁に認める。	7/6 0.89
2	4.22	0.80	2.60		盛土（シルト混じり細砂）	暗灰			細～中砂を主体として、シルトを不規則に混じる。 上部20cmは、シルトが少ない。 下部20cmに、径20mmの礫を点在。	
3	2.57	1.65	4.25		埋土（コンクリート）	灰			コンクリート。	
	2.17	0.40	4.65		埋土（シルト質細砂）	暗灰			細砂を主体として、シルトを不規則に混じる。	
5	1.12	1.05	5.70		埋土（シルト）	暗灰			均質なシルト。 4.85mから、厚さ10cmのシルト混じり細砂を挟む。 5.4mおよび5.7mから、厚さ5cm前後の細砂を挟む。	
6	0.62	0.50	6.20		埋土（砂混じりシルト）	暗灰			シルトを主体として、細砂を不規則に混じる。	
7	-0.33	0.95	7.15		埋土（混ガラりシルト）	暗灰			黒色のガラを混入するため、乱さない試料の採取は不可能。 削孔状況から、砂混じり～砂質シルトが基質と想定される。	
	-0.43	0.10	7.25		埋土（砂質シルト）	暗灰			シルトを主体として、細砂を混じる。	
	-0.98	0.55	7.80		埋土（細砂）	暗灰			粒子の均一な細砂。	
8	-1.83	0.85	8.65		埋土（シルト混じり細砂）	暗灰			粒子の均一な細砂を主体として、シルトの小塊を点在する。	
9	-2.78	0.95	9.60		埋土（砂混じりシルト）	暗灰			シルトを主体として、8.85mまでは細砂を、以深は微細砂を混じる。	
10	-3.50	0.72	10.32		シルト	暗灰			均質なシルトで、混入物は認められない。	
11										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6.02	1	Ⓣ		
6.22				
7.17				
7.82	2	Ⓣ		
7.82				
8.67	3	Ⓣ		7/3
8.67				
9.52	4	Ⓣ		
10.32	5	Ⓣ		7/6

ボーリング柱状図

調　査　名　　豊洲新市場予定地における土壌調査・分析委託（その4）

ボーリングNo.

事業・工事名　　地質調査

シートNo.

ボーリング名	N 40-9-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内（5街区）	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成 21年 7月 2日 ～ 21年 7月 2日	東経	
調査業者名	株式会社 建設環境研究所 電話（03-3988-3637）	主任技師	[redacted]	現場代理人 [redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	A.P. +6.86m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0°	使用機種
総掘進長	6.90m							

試錐機	ECO-1 V/DO-D	ハンマー落下用具	－
エンジン	－/NFD 10-M	ポンプ	－/BG3C

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
					盛土（砂混じりシルト）	茶褐～暗褐～青灰～茶褐			青灰色の砂混じりシルトを主体として、上下に褐色系の砂混じり粘土が分布。 泥岩塊や、径20～40mmの礫，ガラを頻繁に認める。
	4.31	2.55	2.55		埋土（コンクリート）	灰			コンクリート。
	3.71	0.60	3.15		埋土（混土粘土砂礫）	褐			径10～30mmの礫を主体とする砂礫で、粘土を不規則に混じる。 上部30cmは、径10～50mmの礫が主体。
	2.36	1.35	4.50		埋土（細砂）	暗灰			粒子の均一な細砂。 4.8mから、厚さ10cmのシルトを挟む。
	1.86	0.50	5.00		埋土（シルト）	暗灰			均質なシルト。
	1.71	0.15	5.15		埋土（シルト混じり細砂）	暗灰			細砂を主体として、シルトを混じる。シルトの混入割合は一定しない。 5.8mから、厚さ15cmの均質なシルトを挟む。
	0.56	1.15	6.30		シルト	暗灰			均質なシルトで、混入物は認められない。
	-0.04	0.60	6.90						

孔内水位(m)／測定月日：7/2 0.35

標準貫入試験：深度(m)／10cmごとの打撃回数 0～10 10～20 20～30／打撃回数／貫入量(cm)／N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験：深度(m)／試験名および結果

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
6.06	1	Ⓣ		7/2
6.90				

ボーリング柱状図

調　査　名　　豊洲新市場予定地における土壌調査・分析委託（その4）

ボーリングNo.

事業・工事名　　地質調査

シートNo.

ボーリング名	N 40-9-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内（5街区）	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成 21年 7月 4日 ～ 21年 7月 7日	東経	
調査業者名	株式会社 建設環境研究所 電話（03-3988-3637）	主任技師	[redacted] 現場代理人 [redacted] コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P. +6.85m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	9.75m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機：エコプローブ/DO-D　ハンマー落下用具：－ エンジン：－/NFD 10-M　ポンプ：－/BG3C

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	5.30	1.55	1.55		盛土（砂混じり粘土）	茶褐			砂混じり粘土を主体とする。 径10～40mmの礫やガラを頻繁に認める。
	5.00	0.30	1.85		盛土（砂礫）	灰			径10～40mmの礫やガラおよび粒子不均一な粗砂からなる。
2	4.65	0.35	2.20		盛土（細砂）	暗灰			比較的均一細砂を主体として、微量のシルトや径10mm前後の礫を混じる。
	4.03	0.62	2.82		埋土（砂）	黒～暗灰			粒子不均一な砂で、シルトや径10～30mmの礫，ガラを混じる。
3					埋土（コンクリート）	灰			コンクリート。
4	2.45	1.58	4.40						
	2.15	0.30	4.70		埋土（礫混じり砂）	暗灰			粒子不均一な砂を主体として、細礫や径10mm前後の礫を混じる。
5	1.45	0.70	5.40		埋土（細砂）	暗灰			粒子の均一な細砂で、貝殻片を混じる。 4.8mから、厚さ15cmのシルトを挟む。
	0.85	0.60	6.00		埋土（砂質シルト）	暗褐			シルトを主体として、粒子不均一な砂や径30～50mmのガラを不規則に混じる。
6									
7	-0.35	1.20	7.20		埋土（混ガラりシルト）	暗灰			黒色のガラを混入するため、乱さない試料の採取は不可能。 削孔状況から、砂混じり～砂質シルトが基質と想定される。
8	-2.00	1.65	8.85		埋土（シルト質細砂）	暗灰			細砂を主体として、シルトをほぼ均等に混じる。 7.8m付近は、貝殻片を多く混じる。
9	-2.30	0.30	9.15		埋土（砂質シルト）	暗灰			シルトを主体として、細砂を混じる。砂の混入割合は一定しない。
	-2.90	0.60	9.75		シルト	暗灰			均質なシルトで、混入物は認められない。
10									
11									

孔内水位(m)／測定月日：7/7 0.55

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
7.20				7/4
8.05	1	Ⓣ		
8.90	2	Ⓣ		7/6
9.75	3	Ⓣ		7/7

ボーリング柱状図

調　査　名　　豊洲新市場予定地における土壌調査・分析委託（その4）

ボーリングNo.

事業・工事名　　地質調査

シートNo.

ボーリング名	N 40-9-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内（5街区）			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 21年 7月 4日 ～ 21年 7月 6日	東経	
調査業者名	株式会社 建設環境研究所 電話（03-3988-3637）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P. +6.86m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°
総掘進長	6.86m	使用機種	試錐機	エコプローブ/DO-C	ハンマー落下用具	－	
			エンジン	－/NFD 10-M	ポンプ	－/V-6	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土（砂混じり粘土）	暗褐～茶褐			砂混じり粘土を主体とする。 径10～30mmの礫やガラを頻繁に認め、泥岩片やレンガ片も混じる。 0.8m以深は、礫やガラが少ない。
2	4.26	2.60	2.60						
3					埋土（コンクリート）	灰			コンクリート。
4	2.46	1.80	4.40						
5	1.61	0.85	5.25		埋土（砂と細シルトの互層）	黒灰～暗灰			粒子の均一な細砂と均質なシルトが、各々厚さ15cm前後で互層する。
	1.11	0.50	5.75		埋土（砂質シルト）	暗灰			シルトを主体として、細砂を不規則に混じる。 下半部は、砂の混じりが少ない。
6	0.86	0.25	6.00		埋土（シルト）	暗灰			均質なシルト。
	0.46	0.40	6.40		埋土（細砂）	暗灰			粒子の均一な細砂で、貝殻片を少量混じる。
	0.00	0.46	6.86		シルト	暗灰			均質なシルトで、混入物は認められない。
7									
8									
9									
10									
11									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
7/6 0.70													
													7/4
									6.06	1	Ⓣ		
									6.86				7/6

ボーリング柱状図

調　査　名　　豊洲新市場予定地における土壌調査・分析委託（その4）

ボーリングNo.

事業・工事名　　地質調査

シートNo.

ボーリング名	Q 36-6-1	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内（5街区）	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成 21年 7月 6日 ～ 21年 7月 6日	東経	
調査業者名	株式会社 建設環境研究所 電話（03-3988-3637）	主任技師	[redacted] 現場代理人 [redacted] コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P. +6.59m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	9.19m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機 ECO-1 V/DO-C　ハンマー落下用具 －
					エンジン －/NFD 10-M　ポンプ －/V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	5.74	0.85	0.85		盛土（砂混じり粘土）	暗褐			砂混じり粘土を主体とする。 径20mm前後の礫やガラを点在する。	
1					盛土（シルト質細砂）	暗褐灰			粒子不均一な細砂を主体として、シルトを不規則に混在する。 径10～30mmの礫やガラを頻繁に認める。	
2	4.44	1.30	2.15							
	3.74	0.70	2.85		埋土（砂礫）	暗灰			径10～30mmの礫やガラを主体とする砂礫で、レンガ片も混じる。	
3	3.49	0.25	3.10		埋土（粘土質細砂）	褐灰			粒子不均一な細砂を主体として、粘土や径20mm前後の礫を混じる。	7/6 3.30
					埋土（砂）	褐灰			粒子の不均一な中～粗砂を主体として、貝殻片を多く混じる。	
4	2.59	0.90	4.00							
					埋土（粘土質細砂）	褐灰			粒子不均一な細砂を主体として、粘土や径10mm前後の礫を混じる。	
	1.89	0.70	4.70							
5					埋土（砂）	暗灰			粒子の不均一な中～粗砂を主体として、貝殻片を多く混じる。	
	0.99	0.90	5.60							
6	0.59	0.40	6.00		埋土（シルト質細砂）	暗灰			粒子不均一な細砂を主体として、シルトを不規則に混じる。	
	0.19	0.40	6.40		埋土（細砂）	暗灰			粒子の均一な細砂。	
					埋土（砂）	暗灰			粒子の不均一な中～粗砂を主体として、貝殻片を多く混じる。 6.8mから、厚さ7cmのシルトを挟む。	
7	-0.46	0.65	7.05							
	-0.71	0.25	7.30		埋土（砂質シルト）	暗灰			シルトを主体として、細砂を均等に混じる。	
	-1.16	0.45	7.75		埋土（細砂）	暗灰			粒子の均一な細砂で、シルトの小塊を少量混じる。	
8	-1.71	0.55	8.30		埋土（細砂）	暗灰			細砂を主体とするが、中砂を混在して粒子不均一。貝殻片を多く混じる。	
	-2.06	0.35	8.65		埋土（砂質シルト）	暗灰			シルトを主体として、細砂を均等に混じる。	
9	-2.60	0.54	9.19		シルト	暗灰			均質なシルトで、混入物は認められない。	
10										
11										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
		7.54	1	Ⓣ		
		8.34	2	Ⓣ		7/6
		9.19				

ボーリング柱状図

調　査　名　　豊洲新市場予定地における土壌調査・分析委託（その4）

ボーリングNo.

事業・工事名　　地質調査

シートNo.

ボーリング名	Q 36-6-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内（5街区）	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成 21年 7月 6日 ～ 21年 7月 7日	東経	
調査業者名	株式会社 建設環境研究所 電話（03-3988-3637）	主任技師	[redacted]	現場代理人 [redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	A.P. +6.53m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種
総掘進長	8.30m	試錐機	ECO-1 V/DO-C	ハンマー落下用具	－
		エンジン	－/NFD 10-M	ポンプ	－/V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土（砂混じり粘土）	暗褐			砂混じり粘土を主体とする。 径20mm前後の礫やガラを頻繁に認める。
2	4.23	2.30	2.30						
	3.53	0.70	3.00		埋土（砂礫）	褐灰			径10～30mmの礫やガラを主体とする砂礫で、レンガ片も混じる。
3					埋土（砂）	黄褐～褐灰～暗灰			中砂を主体とするが、粒子は不均一。 径20mm前後の礫や陶器片、貝殻片を混じる。 色調は、3.4mまで黄褐色、4.5mまで褐灰色、以深は暗灰色を呈する。
4									
5	0.83	2.70	5.70						
6	0.53	0.30	6.00		埋土（シルト）	暗灰			均質なシルトで、上部10cmは細砂を混じる。
	0.18	0.35	6.35		埋土（砂質シルト）	緑灰			シルトを主体として、細砂や径20～30mmの礫を混じる。
	-0.12	0.30	6.65		埋土（砂）	黒灰			細砂を主体とするが、中砂や径20～30mmの礫を混在し、貝殻片を多く混じる。
7	-0.47	0.35	7.00		埋土（砂礫）	暗灰			径5～10mmの礫を主体とする砂礫で、径20mm前後の礫も点在する。
					埋土（砂質シルト）	暗灰			シルトを主体として、微細砂を均等に混じる。
8	-1.37	0.90	7.90		シルト	暗灰			均質なシルトで、混入物は認められない。
	-1.77	0.40	8.30						
9									
10									
11									

孔内水位（m）／測定月日：7/7 3.20

標準貫入試験：深度（m）／10cmごとの打撃回数 0～10、10～20、20～30／打撃回数／貫入量（cm）／N値（0 10 20 30 40 50 60）

原位置試験：深度（m）／試験名および結果（　）

試料採取 深度（m）	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
7.48	1	Ⓣ		7/6
8.30				7/7

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査・分析委託（その4）

ボーリングNo

事業・工事名　地質調査

シートNo.

ボーリング名	Q 36-6-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内（b街区）			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成21年7月7日 ～ 21年7月9日	東経	
調査業者名	株式会社 建設環境研究所 電話（03-3988-3637）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P. +6.51m	角度	180°上 90° 0°下 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0°	使用機種	
総掘進長	9.04m								

試錐機	エコプローブ/DO-C	ハンマー落下用具	－
エンジン	－/NFD 10-M	ポンプ	－/V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土（砂混じり粘土）	暗褐～青灰～茶褐～暗褐			砂混じり粘土を主体とする。 泥岩塊や径30mm前後の礫，ガラを頻繁に認める。
2	4.06	2.45	2.45						
	3.91	0.15	2.60		埋土（シルト混じり）	暗褐			粒子不均一な細砂を主体として、シルトや細礫を混じる。
	3.56	0.35	2.95		埋土（コンクリートガラ）	灰			コンクリートガラ。
3					埋土（細砂）	黄褐			粒子の不均一な細砂で、ガラを混じる。 3.75m以深は、径30～50mmのガラを多く混じる。
4	2.41	1.15	4.10						
	2.26	0.15	4.25		埋土（細砂）	暗灰			粒子の比較的均一な細砂。
	1.81	0.45	4.70		埋土（コンクリート）	灰			コンクリートガラ。
	1.51	0.30	5.00		埋土（砂礫）	暗灰			粗砂～細礫を主体とする砂礫で、径30mm前後のガラも混じる。
5									
6	0.01	1.50	6.50		埋土（コンクリート）	灰			コンクリート。
	-0.49	0.50	7.00		埋土（コンクリートガラ）	灰			コンクリートガラ。
7	-0.79	0.30	7.30		埋土（シルト混じり細砂）	暗灰			粒子不均一な細砂を主体として、シルトを不規則に混在する。 径10～30mmのガラも混じる。
					埋土（細砂）	暗灰			細砂を主体として、中砂を少量混在する。 7.5mから、厚さ30cmの貝殻片を多く混じるシルト混じり細砂を挟む。
8	-1.64	0.85	8.15						
	-1.94	0.30	8.45		埋土（細砂）	暗灰			粒子均一な細砂。 上部5cmはシルトを混じる。
					シルト	暗灰			均質なシルトで、混入物は認められない。
9	-2.53	0.59	9.04						
10									
11									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
7/9 3.40 ▽													7/7
													7/8
									7.76	1	①		
									8.16				
									8.16	2	①		
									9.04				7/9

ボーリング柱状図

調　査　名　豊洲新市場予定地における土壌調査・分析委託（その4）

ボーリングNo.

事業・工事名　地質調査

シートNo.

ボーリング名	Q 36-6-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内（5街区）	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成 21年 7月 7日 ～ 21年 7月 7日	東経	
調査業者名	株式会社 建設環境研究所 電話（03-3988-3637）	主任技師	[redacted] 現場代理人 [redacted] コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	A.P. +6.54m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	8.37m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機 ECO-1 V/DO-C / ハンマー落下用具 － / エンジン －/NFD 10-M / ポンプ －/V-6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
				盛土（砂混じり粘土）	暗褐～暗褐灰			砂混じり粘土を主体とする。 混岩塊や径30～50mmの礫やガラを頻繁に認める。	
	4.09	2.45	2.45						
				埋土（シルト混じり砂礫）	褐灰			中～粗砂と径20～50mmの礫やガラからなる砂礫で、シルトを不規則に混じる。 2.8～3.0mは、シルトを多く混在する。	
	3.34	0.75	3.20						
				埋土（砂）	黄褐			細～中砂を主体として、径30mm前後のガラを点在する。	7/7 3.65
	2.19	1.15	4.35						
				埋土（砂）	暗灰			粒子の不均一な細～中砂を主体として、貝殻細片を混じる。 4.45～4.7mは、木杭。 5.0m付近に多量の木片を混じる。	
	0.39	1.80	6.15						
				埋土（コンクリート）	灰			コンクリート。	
	-0.31	0.70	6.85						
				埋土（シルト質細砂）	暗灰			細砂を主体として、シルト，細礫，径40mm前後のガラを混じる。	
	-1.01	0.70	7.55						
	-1.21	0.20	7.75	埋土（砂混じりシルト）	暗灰			シルトを主体として、細砂を不規則に混じる。	
	-1.36	0.15	7.90						
				埋土（シルト質細砂）	暗灰			粒子均一な細砂で、シルトを均等に混じる。	
	-1.83	0.47	8.37						
				シルト	暗灰			均質なシルトで、混入物は認められない。	

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
		7.49	1	Ⓣ		7/7
		8.37				